

2025.10.16

アストンマーティン ジャパン



Vantage GT3、GT ワールド・チャレンジ・ヨーロッパ 耐久カップ王者に

- Verstappen.com Racing、バルセロナで開催された GT ワールド・チャレンジ・ヨーロッパのシーズン最終戦でゴールド・カップのタイトルを獲得
- Vantage GT3、2025 年にヨーロッパにおいて 5 つのメジャー・タイトルを獲得
- The Heart of Racing、ロード・アトランタのプチ・ル・マンで 4 位フィニッシュを決め、IMSA GTD チーム 2 位に
- AMR パートナーチームの Mirage Racing と Team TGM、Vantage GT4 でヨーロッパと北米でチャンピオンシップ制覇



2025年10月13日 – ゲイドン（英国）：

日曜日にバルセロナで開催されたGT ワールド・チャレンジ・ヨーロッパ・エンデュランスにおいて、Verstappen.com Racingのハリー・キング（英国）、クリス・ルーラム（英国）、ティエリー・フェルミューレン（オランダ）が駆るAston Martin Vantage GT3が表彰台フィニッシュを決めてチャンピオンシップを制し、ゴールド・カップのタイトルを獲得しました。

今回のレースに臨むに当たり、チームが確実にゴールド・カップのタイトルを獲得するには表彰台に上がることが必須でしたが、まさにそれを実現する3位フィニッシュで、ドライバーとチームの両方で目指したタイトル獲得を果たしました。これは、7月にキング、ルーラム、フェルミューレンがクラウドストライク・スパ24時間レースにてクラス優勝し、総合でもトップ10に入ったのに続き、Verstappen.com RacingにとってVantageを迎えた素晴らしい初シーズンを締めくくる結果です。アストンマーティンで最も成功を収めているレーシングカーであるVantageにとっても、先月のスプリント・カップにてComtoy Racingがシルバー・カップのドライバーおよびチームの選手権タイトルを制したのに続く、本シリーズの最後を飾る成果となりました。

前日には、北米最高峰のスポーツカー・シリーズであるIMSA ウェザーテック・スポーツカー選手権（IMSA）がロード・アトランタ開催の過酷なミシュラン・プチ・ル・マンで最終戦を迎える中、The Heart of Racing（THOR）チームがGTDのチーム選手権2位を確定させました。

チームのレギュラーメンバーであるアストンマーティンのワークスドライバー、トム・ギャンプル（英国）とキャスパー・スティーブンソン（英国）にFIA世界耐久選手権（WEC）常連のザカリー・ロビション（カナダ）が加わり、7月にワトキンズグレンで開催されたサーレンズ・グレン6時間レースで同カテゴリーの勝利を収めたのと同じドライバーラインアップでの出場でした。

3人は10時間にわたるレースの大半をトップ5内で走り、4位フィニッシュでレースを終えて、スティーブンソンがドライバー3位、THORがチーム2位入りを果たすポイントを獲得しました。5つの「耐久」（標準的な2時間40分より長い）レースのみがカウントされる、IMSA ミシュラン・エンデュランス・カップ（IMEC）では、3人とも3位を獲得しました。

アストンマーティンのパートナーチームはアストンマーティンVantage GT4でも成功を収め、ヨーロッパと北米のさらに3つの選手権において王者に輝いています。FFSA GT（フランスGT選手権）でドライバーおよびチームの総合タイトルを獲得したわずか7日後、スタニスラフ・サフロノフとアレクサンドル・ヴァントウルブは、バルセロナで3位フィニッシュを2つ決め、栄えあるGT4ヨーロッパ選手権で自身にPro-Amドライバーの両タイトル、Mirage Racingにチームのタイトルをもたらし、圧巻のシーズンを終えました。

総合チャンピオンの座に輝いてから1年、Team TGMはテッド・ジョヴァニス（米国）とヒュー・プラム（米国）がロード・アトランタのシーズン最終戦で勝利し、2025年IMSA ミシュラン・パイロット・チャレンジのGSにおいてブロンズを獲得しました。Van der Steur Racingのクリスティーン・スロス（米国）の活躍で、Vantageは最終ランキングで1、2位に入る快挙となりました。

これで、**Vantage**は過去7日間で8つのメジャー・タイトルを獲得したことになります。ブリティッシュGTにおける**Beechdean Motorsport**のアンドリュー・ハワードとトム・ウッズの**GT3 Silver-Am**、IMPCにおける**Verstappen.com Racing**の2つ、および**Mirage Racing**と**Team TGM**の4つのタイトル獲得は、ル・マン24時間レース、ロレックス・デイトナ24時間レース、クラウドストライク・スパ24時間レースにおけるクラス優勝、そして数多くの国内、国際、グローバルのGT制覇によって確立された、現代のGTレースの真のアイコンとしての**Vantage**の地位をさらに強固なものにしています。

昨年、世界最高峰のGT3 レースであるスパ・フランコルシャン24時間レースを制した**Vantage GT3** は、ウルトラ・ラグジュアリーなロードカー**Vantage** と同じメカニカルアーキテクチャを採用し、アストンマーティンの実績ある接合アルミシャシーを中心に組み立てられ、脅威の4.0 リッターV8 ツインターボエンジンを搭載しています。

アダム・カーター、アストンマーティン耐久モータースポーツ責任者：「**Vantage**最大の強みは、特に現行の**GT3**および**GT4**の各モデルにおいては、その多才さとさまざまなタイプのサーキットに対する適応力、アストンマーティンのワークスドライバーや才能あるブロンズレーサーなどあらゆるレベルのドライバーにとっての扱いやすさです。これは、レーシングカーのベースとなっている量産モデルのメカニカルアーキテクチャがあって初めて可能となったことであり、このプラットフォームのおかげで世界中の**AMR**パートナーチームが**2025**年に真に優れた成績を収めています。過去1週間の間に8つものタイトル獲得を祝うことができたことが、これを証明しています。アストンマーティン・ファミリーの新チャンピオン全員に祝辞を送ると同時に、**2025**年のレースシーズンが終わりに近づく中で、世界でさらに勝利とタイトルを追加して行けることを願っています」

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-KaQhv6cVgc>

アストンマーティン・ラゴンダについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって**1913**年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、

卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、Racing. Green.サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上の国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp